

(個人)

(報告：今 田)

山(山域・ルート) **山形県朝日町 大朝日岳(1870.8m)**

【日時】24年8月9日(木)～ 8月10日(金) (1泊 2日)

【メンバー】

今 田 (計1名)

【行動記録】

13:00 古寺鉱泉 14:40 ハナヌキ  
分岐 15:40 古寺山 18:00 大朝  
日小屋 4:10 大朝日小屋 4:30  
大朝日岳山頂 7:00 古寺山 8:40 古  
寺鉱泉

9日5時間 10日3.5時間

【装備・食料等】

ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、シュラフ、バーナー、燃料マ  
ット、コッヘル、ポリタンク、熊よけ鈴、携帯電話、飲料水1.5L

【感想】計画では鳥原山経由であったが古寺山、小朝日岳経由で大朝日小屋泊に変更した。登山道は明瞭で分岐点の指導標なども分かりやすく、水場が複数あり助かった。曇り空の中の登山であったが小朝日岳を過ぎてから雨が降り始めた。銀玉水で給水し小屋までの最後の登りでは雨に濡れたハイマツと小さな花たちがとても美しかった。

深い山だけあって小屋では、15人ほどの方が体をやすめていた、夕食を取っていると管理人さんが「夕焼けがきれいだよ」と教えてくれ、とてもきれいだった。

19時には消灯静かな夜だった。皆さん睡眠中なので荷物を置いたまま山頂へ行ったが雲に覆われて眺望はまったくなかった。小朝日岳への道を歩いていると雲が晴れ美しい稜線が現れたが最後まで大朝日岳は姿を見せてはくれなかった。

いつも、避難小屋に誰もいないため分からなかったが遅くとも16時頃には到着できるよう計画を立てないといけないと思う。

一人での登山は不安と緊張の連続、寂しくもあり事故があった時の事を考えると危険な行為だなと思う「無事下山させてください」と願いながら一步一步足を進めている朝日岳はとても深い山、もっと経験を積んで再チャレンジしたい山である。

